

不適合情報

2024年12月12日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ガス処理系トレンチのストームドレン処理系排水槽ポンプ(A)が連続運転しているため現場を確認したところ、排水を汲み上げていないことを確認した。ポンプ(B)に運転を切替え排水を実施。ポンプ(A)を点検・修理。	2024/12/10	
2	5号機	洗濯設備建屋階段の誘導灯器具交換において、作業前に絶縁抵抗測定を行ったところ測定値は基準値内であったものの低下傾向であることを確認した。照明器具交換後に再測定したところ測定値が改善されなかったことから対応策を検討。なお、照明器具交換後の絶縁抵抗値は電気設備基準を満足しているため電源を復旧。	2024/12/03	
3	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)高電導度廃液系排水槽(B)近傍の壁面亀裂部から、地下水の染み出しおよび水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2024/12/06	
4	その他	停電作業のため停止していた固体廃棄物処理建屋廃棄体検査装置の電源を復旧したところ、放射能・重量測定装置の多重波高分析器に高電圧が印加されないことを確認した。調査の結果、多重波高分析器冷凍機の運転スイッチの損傷を確認した。当該スイッチを交換し正常状態に復旧済み。	2024/12/04	